デジタル簡易無線・登録局

DJ-DPX2

KA:カーボンブラック
RA:ルビーレッド

ALINCO

簡易マニュアル

インジケーター
緑色:受信中
赤色:送信中
青色:受信待受け状態
紫色:電源オン/オフ時
水色:接客モード
白フラッシュ:標準セットモード
黄フラッシュ:電池電圧低下
他有り

SP/MIC 端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子部です。
※ねじ込んで装着してください。
※使用しないときは防水のためキャップをしっかりとねじ込んでください。
※ねじ込んで装着してください。

電源キー
長押しすると、電源のオン/オフができます。
短押しすると、現在の状態を音声でお知らせします。

上キー
受信音量、セットモードの設定値を昇順に切換えます。
これを押しながら電源を入れるとプリセットモードに入れます。
※長押し機能もあります。

左キー
チャンネル番号、各種設定項目を合わせるときに押します。これを押しながら電源を入れるとキーロックできます。
※長押し操作もあります。

右キー
チャンネル番号、各種設定項目を合わせるときに押します。
※長押し操作もあります。

補助スピーカー
音声ガイドを聞いたり、アクセサリーが壊れたりしたときの非常用です。

下キー
受信音量、セットモードの設定値を降順に切換えます。これを押しながら電源を入れると詳細セットモードに入ります。
※長押し操作もあります。

設定状態がわからなくなったときは・・・
リセット(初期化)をする。
① 電源キーを長押しして、電源を切ります。
② 右キーを押したままで電源キーを約7秒長押しするとインジケーターが青く点灯、「リセットしました」とガイドします。工場出荷状態(初期化)になり、電源が立ち上がります。
※管理者が使用者にリセットさせないよう、プログラムされている場合があります。無線機の管理者が居られるときは勝手にリセットせず、まず管理者に相談されることをお勧めします。

Bluetooth 対応アクセサリーと接続したい・・・
DJ-DPX2 と対応マイクをペアリングモードにすると、自動的に接続します。
操作すると、今の状態を双方が日本語で詳しく音声ガイドします。ガイドの内容はここでは省略しています。
過去に双方に接続履歴がある場合、電源を入れるだけでペアリングするような場合もあります。
無線機もマイクも出荷状態（初期化された状態）で：
① DJ-DPX2 を充電して、初めて電源を入れるとインジケーターが青く点灯、チャンネル番号などアナウンスしたあと赤と緑に点滅して自動でペアリングモードに入ります。
② 対応マイクの電源ボタンを、電源が入りインジケーターがオレンジに点灯したあと緑の早い点滅が始まるまで約 10 秒押し続けるとペアリングモードに入ります。
※一度ペアリングが済めば、2度目からはマイクと無線機の電源を入れると、数秒で自動的にペアリングされます。ペアリングされないときは双方の電源を切り、改めて①と②を操作してください。対応マイクのリセットボタンをペンの先など丸く細いもので押すと電源が切れ、初期化できます。
※本書の最後に DJ-DPX2 の Bluetooth 機能の説明書ページ抜粋があります。ここに記載の通り動かないときはご参照ください。
※従来のコード付きマイクをお使いの時は、左・右キーを同時に押してセットモードに入り、「14　ブルーツースオン」のガイドが聞こえるまで右キーを押し、上・下キーでオフを選択、左右キーを同時に押して確定してください。BT機能がオンだと電流消費が増え、過去に接続履歴があるBTマイクが近くにあると、それに自動接続してしまいます。

面倒な設定をせずに、あらかじめ設定されたユーザーコードや秘話、VOX 機能を使いたい・・・
“プリセットモード”を設定する。
① 電源 OFF の状態から、上キーを押しながら電源キーを長押しして電源を ON にします。
　➡「プリセット」と、プリセットチャンネル番号、送信出力が音声アナウンスされます。
② 右キーで昇順、左キーで降順にプリセットチャンネル番号を呼出せます。
③ 希望のプリセットチャンネルに設定後、電源キーを長押しして電源を OFF にします。
④ 左キーを押しながら、電源キーを長押しすると、キーロックが設定され、プリセットチャンネルを固定できます。（キーロック解除も同様に、左キーを押しながら電源 ON にします。）

既に使用しているトランシーバー（他社製デジタル簡易無線・登録局含む）と、同じ設定にしたいときは・・・
“ACSH”アクシュ機能を活用する。
① 電源OFFの状態から、電源キーを長押し(インジケーターが青色になってから約7秒間)する。
　➡途中チャンネル番号などの音声アナウンスがありますが、そのまま電源を押し続けます。
② 「アクシュモードです。設定もととなるトランシーバーを送信してください。」とアナウンスします。
　➡チャンネル、グループ設定させたい DJ-DPX1 を全て ACSH モードにしてください。
③ 設定済みのトランシーバーを送信状態にしてください。
④ しばらくすると「ピピッ」と鳴り、「自動設定が完了しました。」と、設定したチャンネル(ユーザーコード)番号をアナウンスします。
　➡設定後は自動でキーロック(誤操作防止)機能が働きます。

接続したイヤホンマイクから聞こえる音声を、一時的に小さくしたい・・・
“接客モード機能”を設定する。
① 電源 ON の状態で、右キーと左キーを同時に押すと標準セットモードになります。
② 右/左キーを押して、「12. 接客モード」を選びます。
③ 上/下キーを押して。「ハンド」か「ボイス」を選びます。（BTマイク使用時、タッチは選べません。）
④ もう一度右キーと左キーを同時に押すと、設定を確定してセットモードから出ます。
「ハンド」：外部マイクのPTT(送信)ボタンを短く一回押すと、音量が小さくなります。もう一度PTT（送信）ボタンを短く押すと、音量が設定値に戻ります。
「ボイス」：待ち受け・受信状態の時に自分の声がマイクに入ると音量が小さくなります。
※一定時間が経っても自動的に音量が設定値に戻ります。
※接客モード作動中でもPTTを押すと送信します。

Bluetooth 機能

Bluetooth 対応アクセサリーと接続するときに使います。本機は、最大 8 台までの弊社製 Bluetooth 対応アクセサリーを登録できます。正しく設定できたことを確認するため、Bluetooth 機器 1 台ごとに個別にペアリングすることをお勧めします。他社製の Bluetooth 対応イヤホン、イヤホンマイク類はペアリングできません。

■Bluetooth 対応イヤホンマイク、スピーカーマイク

本機の Bluetooth 機能に対応するマイクを使って通話ができます。

- Bluetooth の通信範囲は約 10m（目安）です。マイクの電波が本機に届く範囲は通話できるので、使用者が移動することが無い用途であれば本機を体から外して、机の上に置くなどすると通話エリアが広がる場合があります。
- 登録台数が 8 台を超えるとペアリング情報が古いものから自動で削除されます。
- 下記の機能は Bluetooth に接続していると使えません。機能をオフにしたうえで、有線式のマイクをお使いください。
  - デュアルオペレーション
  - 接客モードのタッチモード
  - コールバック

ペアリング方法

ペアリングとは Bluetooth 対応アクセサリー（本項目中、以下アクセサリー）と本機をお互いに登録し、接続をする操作のことです。一度ペアリングしたアクセサリーとは、それ以降ペアリングする必要はありません。

【ご注意】
- 複数の Bluetooth 機器がある場所では、ペアリングしたいアクセサリーを正しく検索できないことがあります。このような時は必要なアクセサリーだけになるように、使っていない Bluetooth 機器の電源を切るか、それらの機器からはなれてください。
- リセットすると登録されたペアリング情報は全て消え、復元できなくなります。あらためて登録したい機器とペアリングしてください。
- 8 台を超えてペアリングすると、古いペアリング情報は自動で消えます。ペアリング情報が消えたら、再度ペアリングしてください。

操作を始める前に、それぞれの機器を充電して電源が切れないようにします。イヤホンマイクであれば、イヤホンを耳に装着します。

コード付きマイクを使うときは標準セットモード１４の「Bluetooth」でオフを設定します。オンのままでも使えますが電池が早く減り、前にペアリングしたマイクを近くで使うと自動でそちらに接続してしまいます。

1. DJ-DPX2 の Bluetooth 機能をオンにしてペアリングモードにする

①「右」キーと「左」キーを同時に押し、「標準セットモード」に入ります。項目番号と内容をお知らせし、インジケーターが白く点滅します。
② セットモードで「右」キー（昇順）か「左」キー（降順）を押して、14「Bluetooth」を選びます。
③「上」キーまたは「下」キーで「オン」に設定します。
※「電源」キーを押すと現在のセットモードの項目番号と内容をお知らせします。
④「PTT」キーを押すか、「右」／「左」キーを同時に押すか、約 60 秒間操作しないと現在の状態を確定して運用モードに戻ります。
⑤ DJ-DPX2 の「右」キーと「上」キーを長押しすると、インジケーターが赤と緑の交互点滅し、ペアリングモードになります。
※ 初めてご使用になるときは電源を入れるだけでペアリングモードになります。

2. アクセサリーをペアリングモードにする

① インジケーターがオレンジ色に点灯後、緑で早く点滅するまで「電源」ボタンを長押しします。
②「ペアリング中です」と音声が聞こえ、インジケーターが緑で早く点滅したら、「電源」ボタンから手をはなします。
※ 弊社製のアクセサリーを初めてご使用になるときは電源を入れるだけでペアリングモードになります。
※ ペアリングできる無線機が見つからない状態が５分つづくと、電源が切れます。

3. DJ-DPX2 とアクセサリーをペアリングする

① DJ-DPX2 とアクセサリーをペアリングモードにします。
② 接続できたら本機は青で短い点滅に変わります。
※ 既にペアリング済みの機器があり、どの機器とも未接続のときは、本機は青色で 2 回点滅になります。

参考
ペアリング後の動作について
一度ペアリングした Bluetooth アクセサリーとは、それ以降ペアリングする必要ありません。
下記の条件を満たしている場合、自動で接続します。
- 無線機の Bluetooth 機能が「オン」
- 無線機が待ち受け状態
- Bluetooth アクセサリーが「オン」

注意 8 台を超えてペアリングすると、古いペアリング情報は自動で消えます。ペアリング情報が消えたら、再度ペアリングしてください。

注意 Bluetooth の通信においては、周辺機器の影響で通信範囲が著しく変化します。
- 電子レンジなどによる妨害
- 無線 LAN による妨害

このような場合は、ほかのワイヤレス通信を停止させたり、電子レンジなどの使用を中止したり、周辺機器との距離をはなすなどしてください。また、Bluetooth 機器と本製品の距離をできるだけ近づけると、通信状況が改善することがあります。